新潟県条例第３号

新潟県農業構造改革支援基金条例

（設置）

第１条　農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、新たに農業を営もうとする者の参入の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化を図り、もって農業の生産性の向上に資するとともに、農業構造の改革を進めるため、新潟県農業構造改革支援基金（以下「基金」という。）を設置する。

（基金の額）

第２条　基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算で定める。

（管理）

第３条　基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

２　基金に属する現金は、必要に応じ最も確実かつ有利な有価証券に換えて管理することができる。

（繰替運用）

第４条　知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

（収益金の処理）

第５条　基金の管理及び運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上してこの基金に編入するものとする。

（処分）

第６条　基金は、基金の設置の目的を達成するために必要な事業に要する経費の財源に充てるため、一般会計歳入歳出予算で定めるところにより一般会計へ繰り出すものとする。

（委任）

第７条　この条例の施行に関し必要な事項は、知事が定める。

附　則

この条例は、公布の日から施行する。